

## 平成 30 年 7 月 シオンの家合同運営推進会議（運営懇談会）

特定非営利活動法人シオンの家

**日時**：平成 30 年 7 月 20 日（金）18：00～19：30

**場所**：谷山市民会館

**主催**：シオンの家本部、シオンの家光山、シオンの家坂之上、シオンの家生きる

### **呼掛記録**

ご利用者様ご家族、地域包括支援センター谷山南、有識者、地域住民

### **出席者**

家 族 側：12名

法 人 側：7名

地 域 住 民：1名

有 識 者：1名

### **欠席者**

地域包括支援センター谷山南：都合が付かず、欠席

### **報告事項**

1. 施設長挨拶（施設長より）
2. 平成 29 年度損益報告（統括部長より）
3. シオンの家事業所状況報告（各事業所管理者より）  
各事業所、直近半年間の日々の介護状況、行事活動等について報告がされた。
4. 各委員会報告
  - (1) 事故防止委員会（委員長より）  
期間内に起きた事故の分析と法人の事故防止の対応について説明がされた。
  - (2) レクリエーション委員会（委員長より）  
年間の行事予定と日々の施設内でのレクリエーション活動について説明がされた。
  - (3) 接遇向上身体拘束廃止委員会（委員長より）  
職員の接遇向上の為の取り組みや身体拘束廃止への取り組み（知識の共有や身体拘束廃止規程の整備等）について説明がされた。
5. シオンの家クリニック開設の紹介（施設長より）  
平成 30 年度 8 月 1 日より開設するクリニックの紹介がされた。
6. ご家族からシオンの家へのご意見
  - 【ご意見①】送迎時の事故等のニュースを見て心配になりました。保険加入状況等どのようなになっていますか。また、事故発生時の対処方法等が知りたいです。
  - 【回 答①】当法人が所有する車両は全て任意で自動車保険に加入しております。万一、利用者様が乗車された状況下で事故が発生した場合、自動車保険が適用さ

れます。車両本体に係るトラブルは車両保険にて対応しております。事故発生の際、利用者様自身が病院受診を要する怪我を負う場合や継続的な治療を要した場合は行政への報告義務がございます。当法人も該当するケースが発生した場合は直ちに報告し、行政の指示や指導を仰いでいます。

【ご意見②】“シオンの家”クリニックを開設されたことで、シオンの家に入所している方は全員、自動的に現主治医から振り替えることになるのでしょうか。

【回答②】運営上は協同運営となりますが別事業となります。主治医の選択決定は利用者様ご自身とご家族の権利です。法人としては主治医の強制的な変更依頼は致しませんので、ご家族方のご意向にお任せしております。

【ご意見③】誤薬事故に関しては生命に係るケアレスミスではないでしょうか。誤薬事故後の具体的対策が実際に講じられたのであれば、本会議等でご家族へも詳細説明されたらより安心するのではないのでしょうか。

【回答③】幸いにも状態異変は生じておりませんが、非常に重大な事故と捉え、徹底した再発防止策を講じております。今後、誤薬事故が発生しないことがベストですが、万一、発生してしまった場合は本会議にて詳細報告致します。

【ご意見④】先日、担当ケアマネージャーより身体障害者手帳の取得をご提案頂いたので、早速交付申請致しましたが、事業所側から早い段階でご相談いただきたかったです。

【回答④】既に交付適応状態であったにも関わらず、常日頃から関わらせていただいている事業所側からのご提案がなく、申し訳ございませんでした。つきましては各種助成制度の申請のご相談も含め、ご家族の経済的負担軽減に一層、努めてまいります。

【ご意見⑤】今年1月、事業所側の打診により、長年かかりつけ医として通院していた病院から近隣医療機関へと主治医変更をし、往診管理へ移行致しましたが、打診当時、クリニックを開設予定だったにも関わらず、なぜ紹介していただけなかったのでしょうか。

【回答⑤】クリニックの開設は、かねてより構想を練り続け、今回、実に約10年越しの実現となりました。しかしながらここ直近まで着手には至らず、本格的な始動は今年4月です。よって、お父様の主治医変更のご相談当時、クリニック開設プランは全く目途が立っていない状況でした。誤解をお招きしてしまい、申し訳ございませんでした。

## 7. 閉会（総務部長より）

地域住民代表としてご出席いただいた民生委員よりご挨拶いただく。

以上を以て本日の会議は19：30閉会した。

この議事録は正確であることを証明します。

平成30年7月19日